ぐんま　　ロールプレイシナリオ　：アポイントメントセールス

：サギオくん、チョロちゃん、ナレーター、クレジット

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ナレーター | チョロちゃんはマッチングアプリでった、ジュエリーデザイナーのサギオくんからこんなをけました。 |
| サギオくん | 「おいしいおをつけたよ」 |
| チョロちゃん | 「のいかも！うれしい～」 |
| ナレーター | チョロちゃんはうれしくなって、サギオくんとをしました。 |
|  | ナレーター | チョロちゃんはサギオくんとのでい、にをしました。  にサギオくんからこんなことをわれました。 |
| サギオくん | 「のここのくなんだ。のデザインしたジュエリー、チョロちゃんにしいなぁ～。これからにかない？　？」 |
| チョロちゃん | 「サギオくんとならいいかも～」 |
| ナレーター | チョロちゃんはジュエリーにははありませんでしたが、になるサギオくんにれたくないので、のまでにくことにしました。 |
|  | ナレーター | サギオくんのおで、のいたジュエリーをたくさんせられました。 |
| サギオくん | 「これがのデザインしたリング。すてきでしょ。にとうんだ。  チョロちゃんににいてしいなぁ。このリング90なんだけどチョロちゃんにはににしてあげる。きのことはにもだよ」 |
| チョロちゃん | 「いし、おえないかも」 |
| サギオくん | 「がデザインしたのにってくれないの？だったら、もううのはやめよう」 |
| チョロちゃん | 「えっ！ちょっとって。でも、は、おがないの。」 |
| サギオくん | 「クレジットすれば。  のは1だからのチョロちゃんならえるよ！」 |
| チョロちゃん | 「ウン、かった、う！」 |
| くん | 「～うれしいな～」 |
| ナレーター | サギオくんにわれたくないチョロちゃんは、そのでをきました。  その、サギオくんといるとっていたチョロちゃんは、サギオくんからわれるたびに、サギオくんのおにって、つぎつぎとアクセサリーをしました。 |
|  | ナレーター | しばらくして、マッチングアプリでしても、サギオくんからのがなりました。  /、チョロちゃんのに、たくさんのがきました。 |
| チョロちゃん | 「こんなたくさんをして、いきれないかも！」 |
| ナレーター | チョロちゃんはサギオくんにしてみましたが、  「おけになったはわれておりません。」とガイダンスがれて、  がとれません。クレジットからもがました。 |
| ｸﾚｼﾞｯﾄ | 「ガッチリクレジットです。がれております…」 |
| チョロちゃん | サギオくんともれないし、おもえない！どうしよう、かけてー！！」 |